

科目名		建築史			
担当教員		熊谷貴子	実務授業の有無	○	
対象学科	建築デザイン	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	17
授業概要、目的、授業の進め方	日本建築の様式変遷とその特徴、代表的な建築物、建築家を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	日本の各時代ごとの建築物やその特徴を学び、これからの新しい建築創造の基礎知識とする				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	○図説 建築の歴史 (学芸出版社) ○ipadでの補足資料 ○映像資料 ●板書を記入するノート ●マーカーペン(黄色)				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	縄文・弥生・古代の建築		日本建築の原型と神社建築を学ぶ		
2	飛鳥・奈良時代の建築		仏教建築の伝来とその特徴を学ぶ		
3	平安時代の建築		平安京と寝殿造りの特徴を学ぶ		
4	鎌倉時代の建築		仏教建築の展開とその特徴を学ぶ		
5	戦国時代の建築		城郭建築と茶室の特徴を学ぶ		
6	江戸時代の建築 テスト①		書院造りの完成と数寄屋の特徴を学ぶ		
7	明治時代の建築		西洋建築の輸入と日本人建築家を学ぶ		
8	大正時代の建築		震災復興とモダニズムの広がりを学ぶ		
9	昭和・戦後の建築		戦前の建築と戦後復興・高度経済成長期の建築を学ぶ		
10	日本と世界の建築 テスト②		世界の建築潮流と日本建築を学ぶ		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
テスト①	テスト②	映像レポート	2級建築士試験の学科に対応できる知識を習得する		
40 %	40 %	20 %			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	設計業務、インテリアコーディネーターとして9年実務に携わる				